

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英文法
科目基礎情報						
科目番号	0051		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	知能機械工学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書 : be New Edition English Grammar 23 及び Workbook (いっずな書店) 参考書 : be Voyage to English Grammar, 3rd Edition (いっずな書店)					
担当教員	森川 寿					
到達目標						
①英文法の基本を体系的に理解する。 ②英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができる。 ③ 将来の英語使用(文献講読、メール交換、文書作成など)の基礎となる文法運用能力の習得に寄与する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
英文法の理解	英文法を体系的に理解できる		英文法の基本を体系的に理解できる		英文法の基本を体系的に理解できない	
英文法の活用	英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができる		英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することがほぼできる		英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができない	
学科の到達目標項目との関係						
D						
教育方法等						
概要	① 英文法の基本を再確認し、英語購読や英作文のバックボーンを固める。 ② テキストの例文を暗記し、英文法の各項目に習熟する。(小テストで確認する。)					
授業の進め方・方法	① 教科書や補助教材(辞書、参考書)を利用して英文法の基本を解説し、練習問題を解くことで理解状況を確認する。 ② 前回の授業の理解について、授業冒頭に小テストを実施して確認する。					
注意点	① 中間中間試験(前期・後期)は授業週を利用して実施する。 ② 教科書中の「Further Study」は、関連するLessonの補充教材として適宜取り扱う。 ③ 授業での学習内容について、次回の授業冒頭で「小テスト」を実施して確認するので、時間をかけて復習すること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス、 1st Zoneのナビゲーター、 Lesson 1		「英語の語順」と「文型(SV、SVC、SVO)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		2週	Basic 1, 2		「品詞(冠詞、名詞、動詞)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		3週	Lesson 2		「文型(SVOO、SVOC)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		4週	Basic 3, 4		「品詞(形容詞、副詞、前置詞、接続詞)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		5週	Lesson 3		「文の種類(平叙文、疑問文、命令文)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		6週	Basic 5、Lesson 4		「いろいろな否定文と疑問文」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。「時制(現在形、過去形、進行形)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		7週	Lesson 5		「時制(未来に関して)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		8週	Lesson 6		「完了形(現在完了形)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
	2ndQ	9週	中間試験			
		10週	前期中間試験の返却と解説 Lesson 7		「完了形(過去完了形)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		11週	Supplement 時制		「時制に関しての補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		12週	Lesson 8		「助動詞(基本的な助動詞)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		13週	Lesson 9、Supplement 助動詞		「助動詞(その他の助動詞)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		14週	Lesson 10 Supplement 受動態		「受動態」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		15週	前期期末試験			
		16週	試験答案返却・解答解説			
後期	3rdQ	1週	3rd Zone のナビゲーター、Lesson 11		「不定詞(名詞的用法、形容詞的用法)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		2週	Lesson 12		「不定詞(副詞的用法、不定詞の意味上の主語)」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	
		3週	Lesson 13		「不定詞の補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。	

		4週	Lesson 14	「動名詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		5週	Lesson 15、 Supplement 不定詞・動名詞	「動名詞の補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		6週	Lesson 16	「分詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		7週	Lesson 17、 Supplement 準動詞（不定詞、動名詞、分詞）	「分詞構文」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。「準動詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	後期中間試験の返却と解説 4th Zone のナビゲーター、Lesson 18	「関係代名詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		10週	Lesson 19	「関係代名詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		11週	Lesson 20、 Supplement 名詞の後置修飾	「関係副詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		12週	Lesson 21	「比較表現」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		13週	Lesson 22、 Supplement 比較	「比較表現の補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		14週	Lesson 23 Supplement 仮定法	「仮定法」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
		15週	後期期末試	
		16週	試験答案返却・解答開設	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	前1,前3,前5,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14

評価割合

	定期試験	小テストなど	合計
総合評価割合	70	30	100
配点	70	30	100
	0	0	0